グループ企業理念

なによりも
健やかな暮らしのために

サワイグループの企業理念「なによりも健やかな暮らしのために」には、
ジェネリック医薬品事業を中核に、社会とともに持続的に発展するヘルスケア企業グループとして、
ひとりでも多くの人々の健康に貢献していきたいという願いを込めています。
グループ全社員の力を結集し、
すべてのステークホルダーの皆さまの期待に応えるべく挑戦してまいります。

サワイグループマインド

サワイグループは、
真心を込めてあらゆるステークホルダーに対応します

サワイグループは、
より多くの人々のヘルスケアアクセス向上に挑戦し続けます

サワイグループは、
社会に貢献することで、なくてはならない存在になることを願います

目次

5 マネジメントメッセージ
5 トップメッセージ
11 中期経営計画「Beyond 2027」

13 価値創造ストーリー
13 価値創造モデル
15 サワイグループのサステナビリティ

19 価値創造戦略
19 ジェネリック医薬品の市場環境
21 国内ジェネリック医薬品事業
25 新規事業
27 CFOメッセージ
29 研究開発
31 知的財産
33 生産能力の向上
35 人的資本戦略
39 社会
41 環境

43 ガバナンス
43 投資家と取締役との対話
47 役員一覧
49 コーポレート・ガバナンス

53 11か年主要経営データ

グループ企業理念を実現するために

編集方針

本報告書では、IFRS財団の「国際統合報告フレームワーク」を参考に、当社の戦略や業績・将来の見通しと、環境・社会・ガバナンスなどの非財務情報を統合的に関連付けた、中長期的な当社の企業価値創造に影響を与えうる情報を掲載しています。掲載内容は、その質や量、リスク、機会、ステークホルダーとの対話などに基づき当社内で優先順位付けし、特に重要性が高いと判断されたものです。

本報告書は、代表取締役社長の監督のもと、グループサステナビリティ委員会及び事務局の補佐により作成されています。

報告期間：
2024年4月1日から2025年3月31日
（一部、対象期間外の情報も掲載しています）

報告範囲：
サワイグループホールディングス株式会社
及び連結子会社

使用する略称：
本報告書では、「ジェネリック医薬品」を「GE 医薬品」「GE」と省略することがあります。

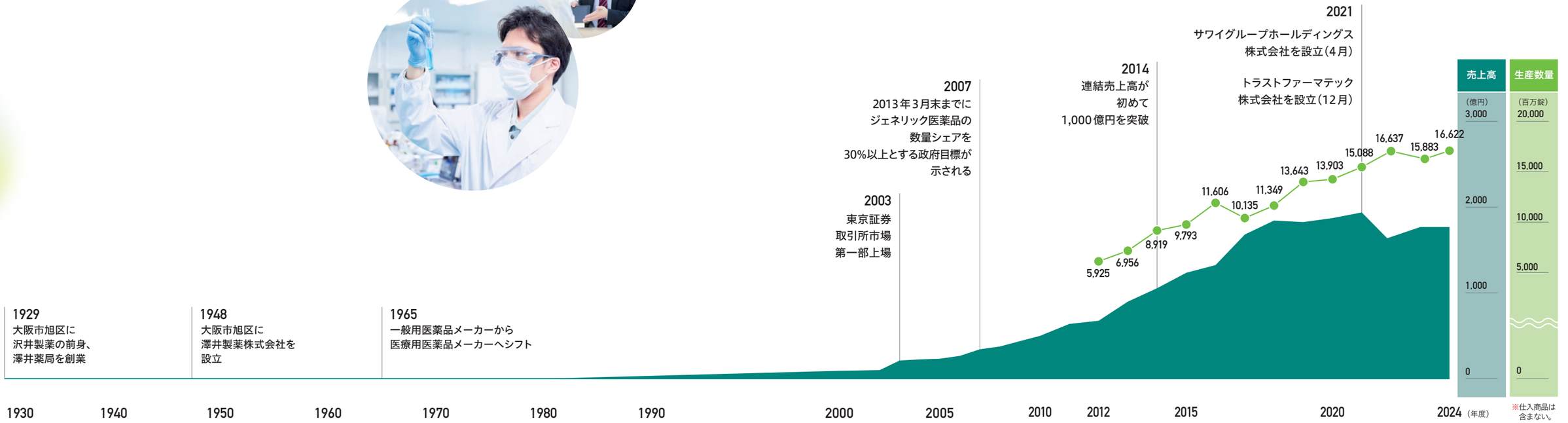
見通しに関する注意事項：
本報告書は、当社の計画、予測、戦略、業績などに関する将来の見通しを含んでいます。この見通しは、本報告書作成時点で入手可能な情報に基づき判断したものです。実際の業績は様々なリスクや不確実性の影響を受けることから、これらの見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。

グループの歩み

「なによりも患者さんのために」、そして、すべての人の「健やかな暮らし」へ

第二九州工場
新固形剤棟

竣工日：2024年7月



1929年～

地域の町薬局として大阪市旭区で澤井薬局を創業

今からおよそ100年前、沢井製薬の歴史は始まりました。薬剤師の澤井乃よと澤井範平により、沢井製薬の前身である澤井薬局が誕生。当時（昭和初期）は薬局そのものが希少な時代で、澤井薬局は地域の町薬局として医薬品販売を通じ、住民の健康を支えていました。

1965年～

医療用医薬品メーカーへ転換しGEのリーディングカンパニーへ

国民皆保険制度の導入に伴う医薬品市場の変化を捉え、一般用医薬品メーカーから医療用医薬品メーカーへシフトしました。医療関係者のニーズに応える製品を次々と供給し、ジェネリック医薬品業界のリーディングカンパニーへと成長する礎を築きました。

2003年～

東証一部上場企業としてGEの普及拡大に貢献

「シェア拡大」「経営体質のさらなる強化」「ゆるぎないサワイブランドの構築」の基本方針のもと、ジェネリック医薬品の使用を促進する政府の政策の追い風にも乗り、成長を続けました。関東・三田西工場の建設、開発センターの新設など、生産・開発力の強化を図りました。

2021年～

業界再編を見据え、選ばれ続けるGEメーカーに

既存事業の強化と新規事業の育成、これを支えるガバナンス機能の強化を目指し、2021年に持株会社体制へ移行しました。社会インフラとして、安価で高品質なジェネリック医薬品の安定供給に努めるとともに、業界随一の生産能力と販売数量のさらなる強化に取り組みます。